



# しょうわ 広報

No.59

昭和56年3月1日発行 役場総務課



災害時には活躍が  
期待される役場消防隊

防災組織の強化を図るため、  
昨年九月役場消防隊が編成され  
ました。

定期的なポンプ操法や規律訓  
練を行い、いざという時に備え  
ていますが、情報キャッチが早  
くすばやく行動にうつれるこの  
消防隊には、関係機関から大き  
な期待が寄せられています。

町 の 人 口

2月1日現在

男 4,276人

女 4,334人

計 8,610人

世帯数 2,317戸

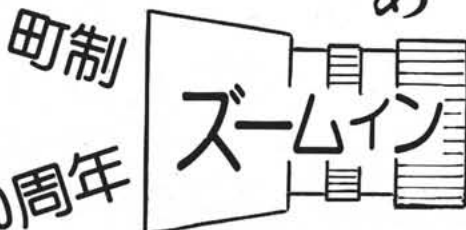
# 住みがいのある

昭和町は、四月で町制十周年という大きな区切りの年を迎えます。

これを祝う記念式典が、四月四日、五日の両日盛大に開催されますが、この記念式典をジャンプ台に、これから自然と調和した未来の町づくりに向けてはばたこうとしています。今号では、この十年間歩んできた町のおもだった行事等の記録を掲載しました。



インターの窓があき、本格的な高速時代の幕あけも間近



# るふるさとづくりを誓う



## 新たな目標を目指して前進

昭和十七年四月、西条村と常水村が合併して昭和町となり、四十六年四月に町制を施行した昭和町も、今年ではや十年を迎えました。この十年のおもな事業をふりかえってみますと、まず、みなさんいこのいの場所として利用していただく中央公民館の建設、老朽化と生徒数増加に伴う中学校建設、中巨摩地区広域事務組合で建設を進めたゴミ処理場、老人福祉センターなどの共同施設の完成、医大取付道の一期工事完成、スポーツ振興を図るため建設が進められた町民体育館、都市基盤の確立を図る地籍調査実施、昭和インターの窓が開かれ小淵沢／昭和間が開通、住民サービス向上を目標に町の

町の話	
46	都市機能を整え、あらたな歴史を刻もうと、町制を施行し第一歩を踏み出す。
47	都市計画法施行に伴い本町も市街化区域、市街化調整区域の線引きが行われる。
48	スポーツ振興を図るため、県下に誇る夜間照明を押し小校庭に設置。
49	町制施行記念を兼ね、盛大な町体育祭を開催。
50	社会教育の殿堂、中央公民館開館。
51	中央道昭和インター計画図面発表。
52	県都甲府市の近接町村で、豊かな恵まれた環境づくり一体を目指し、甲府地区広域市町村圏を設定。
53	情報伝達のスピード化を図るため、町内全域(清水除く)電話自動化を開始。
54	消防体制の強化を図るため、甲府地区広域常備消防設置。中央道昭和インター位置決定。
55	上河東地区に大がかりな住宅団地を計画、その一部町営住宅が完成し一期が入居。
56	飯喰の一部を築地新居に編入し行政効率を図る。
57	町の鳥と花を田園都市昭和にふさわしい、ひばり、レンゲにそれぞれ決定。
58	環境の整った都市づくりを図るため、5地区の新用途地域に細分化。
59	第3回山日杯ママさんバレーボール大会でママさんバレー3位入賞、関東大会に出場。
60	第11回山日杯少年野球県大会で少年野球準優勝。
61	優良農地の確保と近代化農業の促進を目的に進められた県営ほ場整備事業一三五ヘクタールが完了。
62	国母工業団地の本町分に公害のない優良企業の入居が決定。
63	第6回全国家庭婦人バレーボール県大会でママさんバレー準優勝。
64	第21回県下中学校野球大会で押中野球部初優勝。
65	永年の懸案事項であった狭中し尿処理場が玉穂村地内に完成。



初の県制覇、これを期に押中野球部の黄金時代へ

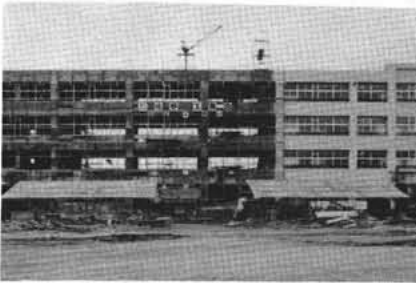


県下に誇る町民体育館、盛大な竣工式を開催（左左上）



町民の安全を期し、昭市管工事着工

関東大会の開会式に参列するママさんチーム（都立体育館にて）



老朽化と生徒数の増加に伴い、押中校舎の建設を着工



医大開校を前に昭玉線1期工事完成

シンボル新庁舎完成など、この十年、昭和町は産業、教育、文化等あらゆる分野に都市機能を整え、開発と自然保全の調和した健全な町づくりが進められてきました。  
そして今、さらにこの十年の歩みを足場に、新たな出発へ一歩一歩着実に歩み始めています。

# 10年間の

11	8	7	S55 3	9	6	5	4	4	S54 2	9	8	7	S53 6	S51 11
昭和ハイパス三・四キロメートルが完了、残り二・一キロメートルの早期完成に向け4期工事を着工。	いっそうの住民サービス向上を目標に、町のシンボル新庁舎が完成。	県の基幹工業団地として期待される金無工業団地の企業立地決定。	地震の防災対策強化地域として指定を受けたため、対策計画案等を作成し、なおいっそうの防災対策強化を図る。	県都甲府市の表玄関、中央道甲府・昭和インターの窓が開かれ、2年後の全線開通に向け、県勢躍進を担い第一ステップを踏み出す。	スポーツの殿堂、県下でも屈指の大型体育館完成。	押中野球部第25回県下中学校選抜野球大会で準優勝。	都市としての基盤づくり、5年計画で地籍調査が本格的作業に入る。	県下最大の祭りの信玄公まつりに石原町長以下消防団員41名が参加。	医大取付道完成。	医大開校を間近に控え、周辺地域の大きな変遷を期待に。	学校保健の奨励校として押原中学校文部大臣表彰を受ける。	3回関東中学校野球大会の出場権を得る。	県下に誇る新工法の押中プール完成。	生徒数の増加と校舎老朽化に伴い新たな地に建設が進められていた押中校舎完成。
										中巨摩地区広域事務組合を設立して建設を進めてきた待望のゴミ処理場玉穂村地内にオープン。5月にはお年寄りのいこいの場老人福祉センターもつづいてオープン。	医大開校を期に、周辺地域の大きな変遷を期待に。	県下最大の祭りの信玄公まつりに石原町長以下消防団員41名が参加。	社会福祉協議会の法人化を図り福祉のゆきとどいた明るい町づくりの推進を進める。	新印鑑登録制度を採用、ナンバー制の印鑑登録手帳を交付、証明のスピード化を図る。
										大型店ファミリーコ昭和がオープン、地元商工業者の経営体質改善等対応策が必要にせまられる。	中央道の全線開通に向け、幹線道路の昭和ハイパス一期工事着工。	57年秋全線開通に伴い、昭和インターや本町内路線本格的工事着工。	新印鑑登録制度を採用、ナンバー制の印鑑登録手帳を交付、証明のスピード化を図る。	

見舞金の額

等級	災害の程度	金額	注意
1	死亡 世帯主その他	100万円 50万円	交通事故証明書(自動車安全 交通災害)に開示し、補償を有するは の立証書類が必要である。 同上 又は町村 長が必要 である。
2	全治6ヶ月以上の傷害	14万円	
3	全治3ヶ月以上6ヶ月未満の傷害	7万円	
4	全治2ヶ月以上3ヶ月未満の傷害	4万5千円	
5	全治1ヶ月以上2ヶ月未満の傷害	3万円	
6	全治2週間以上1ヶ月未満の傷害	1万5千円	
7	全治1週間以上2週間未満の傷害	1万円	

死亡見舞金は即日支給もできます。

初年度申込は三月十六日

この共済は、町村住民がわずかな掛金を出し、交通事故によって死亡したり、ケガをしたとき、その被災者に見舞金を支給し、少しでも明るい生活を守っていただくために、県内の全町村が一体となって実施している。町村住民のための相互扶助制度です。

五百円で何倍かの保障がされるにもかかわらず、昨年度本町の加入状況は四十六・八%と半数にも満たないのが現状です。万一に備え、今年こそは全家庭

万一に備え

今年こそは全家庭が加入

交通災害共済

交通事故は年々増加しており、今日の大きな社会問題となっていることはご承知のとおりです。いまや三分に一件とか、この交通事故の当事者に私達自身いつ早変わりするかもしれません。いざというときに備えあなたも交通災害共済に加入しましょう。

五百円で何倍かの保障

で加入するようお勧めします。

五十八年度分の申込書は、すでに各家庭に届いていることと思いますが、加入を希望する方は申込書に記入し、各地区の母の会役員(婦人会支部長)まで申込み下さい。初年度申込み期限は、事務手続き等の関係で三月十六日までといたしますが、その後加入を希望する方も逐次受け付けますので、総務課までご連絡下さい。

加入資格

町に居住し住民基本台帳に登録されている方、または外国人登録している方。

共済掛金

年額一人五百円。

共済期間

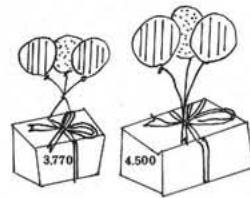
昭和五十六年四月一日から昭和五十七年三月三十一日まで。

見舞金の請求手続き

見舞金は別表のとおりですが、不幸にして交通災害にあった場合は、警察に届け確認をしたのち役場総務課で手続きをして下さい。

別表のうち、一から五等級までは交通事故証明書(自動車安全運転センター発行)、または

交通災害に関し権限を有する機関の発行する立証書類、六から七等級は同証明書もしくは町長の確認書が必要です。



国民年金は、加入者が歳をとったり、障害者となったり、母子世帯になったときに年金を支給して、生活の安定を図ることを目的としています。

このため、支払う年金額も、物価の変動に対し値うちが下がらないよう物価スライドすることとはもちろんのこと給付水準の見直しを行っています。

昨年この措置により、年金額が引き上げられました。一方、年金給付の財源は、みなさんが納めた保険料の積立金と国庫金などによってまかなわれていきますので、国民年金の財政を健全に保つためには、年金給付の引き上げに伴い保険料の額も引き上げていかなければなりません。

このような事情から、保険料の額が本年四月から月額四千五百円になります。保険料納付のことなど、くわしいことは役場年金係におたずね下さい。

ご存知ですか!!

乳児医療費助成金制度  
乳児医療費助成金制度とは、一歳未満の乳児が病気やケガなどで医者にかかった場合、三割の自己負担金が無料になる制度です。

未請求の方は、役場保健課で詳細に説明いたしますので至急お届け下さい。

電話の移転手続きは

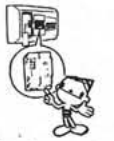
お早めに

日本電信電話公社

春先は引越しの多いシーズンです。この時期には、電話の移転工事が大変混みあいますので、転居決定の際は早めに電々公社にご連絡下さい。

なお、移転と同時にプッシュホンなどにお取替希望の方は、この機会に申込みと工事料金が割引きとなりますのでお得です。

力所  
電業  
京府  
東甲



力所  
電業  
京府  
東甲

# 利用しやすい近代住宅

## 町営住宅入居募集

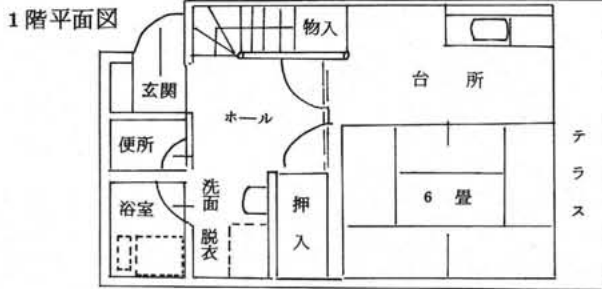
### 受付 三月二日～十四日

町では、昭和五十五年建設の町営住宅十六戸の入居者を次の要領により募集致します。

- ◎申込資格
  - ①県内に住所または勤務場所がある方。ただし町内在住者を優先する。
  - ②世帯を構成している方。(世帯構成がなく申込時に婚約中の方。)
  - ③同居に困っている方。
  - ④家賃及び敷金(入居時に家賃三ヶ月分)を納入できる方。
  - ⑤別表の入居収入基準に該当する方。
- ◎申込方法

入居基準等における租収入 ①入居基準(給与所得者1人の場合) 単位:円(年収 12月収)

収入基準	扶養親数					
	1人	2人	3人	4人	5人	6人
第一種 95,000円以下	225,799 (188,146)	287,199 (222,666)	307,501 (256,250)	343,751 (286,458)	380,001 (316,866)	416,251 (346,875)



所在地 常永団地 昭和町上河東  
 名地造模 第一種簡易耐火二階建  
 構造規模 3(6畳)DK 65.80㎡  
 募集戸数 16戸  
 家賃 2万7千円(予定)

申込用紙と関連用紙を役場建設課窓口で受取り、三月二日から十四日までに申込み下さい。

◎抽選会及び入居説明会  
 三月二十三日の午後二時、役場二階会議室で行います。入居が決定すると、二十八日から三十一日までの間に役場建設課において契約が行われます。なお、入居は四月一日からです。  
 ※くわしいことについては役場建設課(電話(七五)二二一一番へ)問い合わせ下さい。

### 旧軍人・軍属 その遺族に対する 巡回相談

軍事恩給、援護法等に関することでふだんお悩みの方、三月十二日に昭和町外五市町村を対象に、甲府市社会教育センターで専門員が相談を受けつけます。相談者は当日次のものを持参下さい。  
 印鑑・旧軍人戦傷に関する証拠書類。

### 国際障害者年記念 「標語」募集

国際障害者年を迎え、障害者問題に対する県民の理解と啓発を図るため、次の要領で標語募集が行われます。

応募資格 県内に住むすべての人を対象  
 応募期間 昭和五十六年三月三十一日  
 応募方法

- ①内容は、国際障害者年及び障害者福祉に関するものであること。
- ②作品には、住所、氏名、年齢、職業(学校、勤務先等)を記入すること。
- ③作品は、ハガキにより応募するものとし、一枚一作品とする。

作品の提出先 県庁障害福祉課内(県国際障害者年推進会議事務局(甲府市丸の内一六一)電話(三七)二二一一番)

ある日、突然、グラッときたらどんな人でも平常心を失うのがあたりまえです。いざというときには、人間、ふだん落ちついていない人でも恐怖心から体はこわばり、理性を失い、一種の精

シリーズ⑤  
**大規模地震  
 落ちついて行動を**

神的パニック状態に陥って、なかなか平素思っていたようには行動できないものです。人間、非常時には、ふだんのようにはいかないこの、あたりまえのことをまず肝に銘ずる、これが地震に対する心得の第一歩です。グラッときたとき、家族全員があわてず行動できるよう、ふだんからよく話し合い、それぞれの行動分担を決めておきましょう。

# カ/メ/ラ/ル/ポ



一般社会人を対象の昭和町スキー教室が、去る2月11日長野県車山スキー場で開催されました。

スポーツを通じて、健康づくりや親睦を深めていただくとうと始められたもので、数えて18回目、総勢22名が参加して行われました。

現地は当日雪が舞い絶好のスキー日より、カラフルなスキーやっつけて身を包んだ参加者は、山田指導員の指導のもと、一日上達方法を学びました。



昭和町文化協会主催の囲碁、将棋大会が、去る2月15日中央公民館和室で午前9時より行われました。

当日会場には腕自慢多数が集まり、それぞれのランクに別れ熱戦が展開されました。その結果、将棋では町内に押越の斉藤菊雄さん、囲碁では河西の宮原勝さんが栄冠を手に入れました。

## 新入学児童の交通安全 交通ルールを親子で語ろう

お子さんの入学にあたって忘れてはならないことの一つに、交通ルールがあります。いままでは、比較的家の近所で遊んでいた子供たちも、学校に通うようになると、その行き帰りを始め、新し



毎週土曜日は集団下校の押小児童

新学期までとわずか。新入学児童をお持ちのご家庭では、期待に胸をふくらませながら、入学の準備になにかとお忙しいことでしょう。

い友だちもできるなどして、行動範囲はしだいに広がっていきます。ここで気をつけなければならぬのが交通事故です。

毎年、この時期は、新入学児童の交通事故が目立ちます。入学を前に、正しい交通ルールについて、いま一度親子でよく話し合いましょ。

## 参加してみませんか! あなたの教養と健康づくりに

### 峡中地方勤労青年センター

中巨摩地区の青年を利用対象に建設された玉穂村の勤労青年センターは、働く勤労青年が余暇を利用し教養や健康づくりを進めていただくよう、次のような教室を計画しています。教室はいずれも六ヶ月で終了

事業名	開催日時	定員
着付教室	毎週火曜日 P7.00~9.00	20人
料理教室	毎週水曜日	30人
交 社 ダ ス	毎週金曜日	40人
茶道教室	毎週金曜日	20人
華道教室	毎週木曜日	30人
写真教室	毎週水曜日	10人
バドミ ン トン教室	毎週火曜日	40人
卓球教室	毎週木曜日	20人
バレエ ポ ール教室	毎週金曜日	30人

し、二期にわけて実施されます。これら申込みは、三月一日、九月一日から受付付けられ、定員になり次第締切りとなります。参加希望者は、峡中勤労青年センター事務局へ電話(七三三)六四七九番まで申込み下さい。

## 通信制高校生募集 県立中央高校

自宅で勉強をし、高等学校を卒業できるのは、通信制高校です。全日制、定時制と全く同じで勉強のしかたがちがうだけです。

県立中央高等学校通信制では昭和五十六年度の生徒を次のとおり募集しています。

- (一) 募集人員  
普通科 百名
- (二) 募集期間  
三月一日〜四月三十日

- (三) 入学資格  
○ 中学校を卒業した者  
○ 中学校を卒業した者と同等以上の学力がある者  
○ 男女年齢に制限なし
- (四) 出願書類  
○ 入学願書(中央高校交付)  
○ 卒業見込証明書または卒業証明書(出身中学交付)  
○ 成績証明書(出身中学交付)

- (五) 出願場所  
甲府市飯田五丁目六〜二三、山梨県立中央高等学校通信制

電話 (二二六) 四四二番  
なお、この他簿記会計を中心とした商業科目が勉強できる、商業コースの生徒募集を三月十八日まで受け付けます。

参加希望者は申込み下さい。

# 町内 探究

## 小正月と道祖神祭り

郷土研究部長 雨宮 侑 弐



ふるさとの伝統行事をいつまでも後世に

正月行事のうち十四日以降の小正月は、道祖神と結びついて色々の形の祭りや行事が行われる。平凡社世界大百科事典から抜粋してみるに（小正月とは一月一日の大正月に対して、一月十五日正月をいうが、通例は一月十四日の夕方から数日間をこう呼んでいる。小正月の行事の特色は年の豊凶を占う年占行事の多い事である。まず室内の飾り物に餅花、繭玉がある。ミズキやヤナギ等の枝に餅で花や繭

の形になぞられたものをつけ、稲作や蚕の豊作を期待するものである。また小正月の年占には粥（かゆ）のためしがある。粥を煮てその中に粥かき棒や竹の管を入れ、棒の割れ目や竹筒の中に入った粥の多少によって年の豊凶や、月々の天候を占うのである。粥かき棒と同じものはまた祝棒として色々な呪いに使われる。さらに邪気をはらい豊作を祈る小正月の行事で全国に広く行われているのは火祭りである。これは道祖神となつていものが多く、どんど、さいのかみ、おにびなどと呼ばれている。また左義長とは小正月の火祭りをいう。かつては宮中や公家での有名な正月行事であった。民間ではおもに子供達の管理で行われ、その名称もドンド、ドンドン焼、サンクローヤキなど様々である。長野、新潟、埼玉、神奈川、山梨、東京などの各都県では道祖神祭りと呼ばれる。民間の行事としては、正月の松飾りを各戸から集め、一定の場所で焼く

のが普通であるが、なかには中心に丸太を立て藁でおおって小屋を作り、子供達が前夜からそこにこもって米や餅を共食し、最後にこれを焼き払う例もある。この火に身体をあてると若かえるとか、餅や団子を焼いて食べると病氣しないとか、残り灰を厩（うしな）に入れると牛が丈夫になる等といつて、この火を神聖視する。正月の書初めをかざして、高く上ると書が上手になるとする例も全国的である。

以上の通り宮中や公家の正月行事である火祭りが民間で行われ、道祖神に、また小正月行事が道祖神に結びつき大衆に食ひこんで様々の形となつた。江戸時代の甲府の道祖神祭りは現代では想像も出来ないほど大きなものであつたといわれる。当町で道祖神祭りが盛大に行われるのは紙漉阿原である。往年は青年団の手で、現在は隣保組の当番制で行われ、新築、結婚、出生等のお祝いの家、厄年の人の家などに当家になつてもらい、当番は前日から道祖神のお札作りを行う。獅子頭は文久二年（一八六二年）に調製され当時の発起人十二名の名前が箱に書いてある。当日まず各道路の入口に御幣を立て悪霊等が入りこまないよう願いをこめる。

お獅子はお宮を組立ててその中に納め、御神酒やお供物、おめえ玉等をあげ道祖神体に当家の名前を書いて水引きで結びつける。お獅子は当家を午後二時頃出て道祖神や神社を回つてから町内を回り、厄年の男女の悪魔（あま）つばらい、新婚の者の和合、新築家屋の安泰、各家庭の幸福を祈りながら獅子舞を行い、道祖神のお札を渡して御神酒を飲んでもらう、そしてご祝儀やお米を頂く、お祝事のある家には特に余分にお願ひする（獅子舞いとは獅子の頭をいただいて舞うのでこの名があるが、人間の生活をおびやかす悪霊を鎮める威力ある霊物として、シンと呼ぶ空想的な獣類を想定したもので、この舞いを舞える人は古老以外にないとの事、何とか若い人に伝えたいものと思ふ）町内全部を回つたお獅子は五時半頃までに当家へもどる。夜は各組に属する道祖神場にてドンドン焼きを行い、おめえ玉を焼き書初めを火にかかげる。当家には区の役員や、区民が集まって当番の料理により十一時頃まで宴会を行う。子供達には野菜ご飯のおむすびや密柑等をやる、これは子供の楽しみになつてゐる。本年は、山梨放送のラジオで二時十分から実況放送が行われた。また知事が見えこの道祖神祭りこそふるさとづくりに通じるものがあるとの挨拶があつた。以上、道祖神祭りのよつてきたところと紙漉阿原での實際を記したが、勉強不足のため不備の点が多い、よろしくご指導をお願いいたします。

### 町民俳句

- 上棟の終えたる空の 牙え返り 桑原 丑寅
- 牙え返るネオの一字消えしまま 伊藤 春江
- 野の果てに白亜の医大牙え返る 井上まさえ
- 土黒く、白き墓標の牙え返り 中沢 静代
- 眼の牙えて寝付けぬ夜半急救車 上田 栄月
- 絵馬あがる受験子一途牙え返る 磯部 信与
- 視力おつる赤き針山 牙え返る 興石さき代
- 飛機一線 曳きて大空牙え返る 河田 好子
- 鏝解く手ずれの音や 牙え返る 内藤ふく次

参考文献 NHKサービスセンター 甲州風土記、第一法規日本民俗山梨製、岩波国語辞典、平凡社日本民俗学大系、同世界大百科事典。

予 防 接 種

日時	内容	該 当 児	時 間
3月10日	ツベルクリン	昭和55年4月1日～55年9月30日までの出生児。 昭和53年4月1日～55年3月31日までの出生児で未接種児。	午後 1時 1時30分
3月12日	B C G	3月10日のツベルクリン判定結果の陰性者全員。	午後12時45分～ 1時30分
3月18日	3種混合	昭和53年9月1日～54年2月28日までの出生児。 昭和52年6月30日～53年8月31日までの出生児で未接種児。	午後1時 2時

場 所 中央公民館  
携行品 母子手帳 問診票

結核第3次住民検診

実施日	時 間	検診場所
3月3日 (水)	午前9時30分～11時30分	中央公民館前
	午後 1時 ～ 1時45分	上河東公会堂
	午後 2時 ～ 3時	西条二区公会堂

該当者 第1次・第2次住民検診の未検診者。

おめでとう

昭和五十五年十二月十三日以降

野澤美春	雨宮正悟	榎屋重子	中澤輝久	宮原ゆき	坂下章	許金耳	井上昭	望月ゆき	新井正行	山本雅子	秋山泰好	小沢敏子	田中邦彦	氏名	婚	おめでとう			
西条二区	紙漉阿原	飯漉喰	紙漉阿原	西条二区	西条二区	押越	住所	西条二区	西条二区	西条二区	西条二区	西条二区	西条二区	氏名	姻	おめでとう			
向山由希子	山口有美子	佐藤千恵子	河澄達矢	坂本理恵	塩田雅也	佐野真幸	斉藤裕也	斉藤みずき	小林美貴子	内藤路代	清水智子	岸本宏斗	市川佳恵	長谷川登	三浦浩一	中山太介	氏名	出	おめでとう
好文	勇造	時康	亥佐夫	久務一幸	健家	家一	徳正	一徳	要正	久三	和雄	美根雄	美根雄	父の名	生	おめでとう			
西条一区	河東中島	西条二区	河東中島	築地新居	西条新居	河東二区	上河東二区	西条二区	築地新居	河東二区	西条二区	西条二区	西条二区	住所	河東中島	西	おめでとう		

不 用 犬 収 集 日

収集日 3月6日 午前10時  
場 所 旧役場  
※ 収集車がくるまでは飼い主もいっしょにいて下さい。

3 歳 児 検 診

実施日時 3月17日 午後1時～2時  
場 所 中央公民館  
該当児 昭和52年12月1日～53年2月28日までの出生児。  
携行品 母子手帳、健診票、上ばき、採取尿  
検査内容 内科、歯科診察、体位測定、発達検査、保健指導

乳 児 健 康 相 談 日

実施日	受付時間	該 当 児	場 所
3月19日	午前1時30分	9・12ヶ月児	中央
3月26日	～ 午後2時	3・6ヶ月児	公民館

携行品 母子手帳 食べ物についての質問票

胃 X 線 検 査

実施日時 3月16日 午前8時30分～午前9時30分  
場 所 中央公民館 前庭  
※ 申込み用紙を追って各戸に回覧致しますので希望者は申込み下さい。なお、直接役場保健課でも受付けます。

母 子 健 康 手 帳 交 付 及 び 妊 婦 相 談 日

実施日時 3月7日・21日 午前9時～11時30分  
場 所 中央公民館 和室  
※ 当日印鑑をお持ち下さい。

可 燃 物 ・ 不 燃 物 収 集 日

日程	曜日	内 容	地 区
3月 2日	月	もえる物	全 地 区
4日	水	ガラス類	〃
5日	木	もえる物	〃
10日	火	〃	〃
12日	木	〃	〃
16日	月	〃	〃
18日	水	金属類	西条地区
19日	木	もえる物	全 地 区
20日	金	金属類	押原・常永
23日	月	もえる物	全 地 区
26日	木	〃	〃
30日	月	〃	〃